

# 第2期(2018年度) 人事部門責任者フォーラム

《共通テーマ》

**【いま日本の人事システム・人材育成のあり方は、根本的な  
変革を迫られています。その変革の方向とシナリオは？】**

- 期間 2018年4月～2019年3月(毎月1回、全11回)18:30～20:30
- 会場 経営研究所 会議室
- 対象 各業界を代表する企業の人事部門の部門長、部・次・課長クラスの方々  
各社4名の方に事前に登録いただき、2名までご参加(1名参加も可)可能  
(年度途中でのご入会も可能です)
- 目的
  1. 各業界を代表する企業同士の、親密なネットワーク・仲間づくり
  2. 他社に率直な相談ができるコミュニケーションインフラの提供
  3. 経営と人事と育成に関わる本質的かつ鮮度の高い問題提起の場を提供
  4. 新しい経営・人事情報の共有、新しい発想・アイデアのきっかけづくり
- 幹事  
三菱商事株式会社 人事部長 河手哲雄氏  
日本水産株式会社 人事部執行役員人事部長 黒田哲弘氏  
日本電気株式会社 人事部長 佐藤秀明氏  
花王株式会社 常務執行役員 青木寧氏  
ANA ホールディングス株式会社 國分裕之氏  
(全日本空輸株式会社 取締役執行役員人財戦略室長)  
キリンホールディングス株式会社 執行役員人事総務部長 藤川宏氏  
株式会社関電工 執行役員労務部長 榎木博幸氏  
レノボ・ジャパン株式会社 執行役員人事本部長 上南順生氏  
三菱地所株式会社 人事部長 相川雅人氏
- コーディネータ  
齋藤 智文 (淑徳大学経営学部教授/経営研究所シニアフェロー)  
内野 崇 (学習院大学経済学部教授/経営研究所代表理事)  
島岡 未来子 (早稲田大学研究戦略センター准教授)
- アドバイザー  
今野 浩一郎 (学習院大学名誉教授)  
守島 基博 (学習院大学経済学部教授)

主催 一般社団法人経営研究所

## 【『人事部門責任者フォーラム』へのご参加のおすすめ】

企業で活躍されている方、大学等で研究をされている方、コンサルタントとして企業の指導をされている方などを、毎回ゲストスピーカとして招へいします。ゲストには、企業事例発表や企業経営や人事に関する提言をしていただきますが、フォーラムの名称の通り、話を聴くだけの会合ではなく、幹事各位、参加者各位相互に質疑応答や意見交換を行い、交流を深めます。

産・学・官の交流を通じて、自社を越えて人事課題、経営課題についてフランクに相談できる仲間づくり・ネットワークづくり、の場として、また“経営と人事”に関わる問題意識を鍛え、未来に向けた着想とアイデアの源泉の場を提供いたします。

本研究会は、2012年に『人事部門責任者懇話会』としてスタートいたしました。5年間を一区切りとして内容を刷新し、アドバイザー制度を新たに設け、研究会の名称変更を行い、2018年より『人事部門責任者フォーラム』として再出発いたしました。参加企業の皆様と力を合わせて活気に溢れたフォーラムづくりを目指したいと存じます。

会員各社の皆様には、1社4名まで事前に登録いただき、毎回、1社2名まで出席することが可能でございます。是非、参加をご検討ください。

【2018年年間予定】

原則第4月曜日(18:30~20:30) 8月休会

第1回	4月23日(月)	「これからの日本企業のあり方ー経営トップの選抜・育成と取締役会の役割ー」 奥村 昭博氏(慶應義塾大学名誉教授)
第2回	5月28日(月)	「坂本幸雄の言いたい放題ーこれからの企業経営を考えるー」 坂本 幸雄氏 (ウィンコンサルタント株式会社 代表取締役/元エルピーダメモリ社長)
第3回	6月25日(月)	「労働と希望: 人事にできること・できないこと」 玄田 有史氏(東京大学社会科学研究所教授)
第4回	7月23日(月)	「海外グループ企業を取り込む時の日本企業の問題」 前上 亮子氏(曙ブレーキ工業株式会社 人事部長)
(8月休会)		
第5回	9月10日(月)	「VUCA時代のJTの戦略HR ー新タレントマネジメントとタレントプール、M&A企業のトップ人事戦略」 妹川 久人氏(日本たばこ産業株式会社 人事部長)
第6回	10月22日(月)	「その人事でいい? ~「大学の實力」バイキング」 松本 美奈氏 (株式会社読売新聞東京本社専門委員 社長直属教育ネットワーク事務局)
第7回	11月26日(月)	「IAとAIが世界を変える ー社会と産業が激震するシェアリングエコノミーの衝撃ー」 重松 大輔氏(株式会社スペースマーケット代表取締役/ 一般社団法人シェアリングエコノミー協会代表理事)
第8回	12月17日(月)	「人生100年、80歳現役社会における企業人事のあり方」 佐藤 勝彦氏(多摩大学大学院特任教授/フライシュマン・ヒラード・ジャパン株 式会社SVP/元フォード・ジャパン・リミテッド会長)
第9回	1月28日(月)	「欧米8か国の働き方改革の現地調査から学ぶこと」(仮) 村田 弘美氏 (株式会社リクルート リクルートワークス研究所グローバルセンター長)
第10回	2月25日(月)	交渉中
第11回	3月25日(月)	年間総括

(テーマは仮題となります)

第1期(平成29年) 人事部門責任者フォーラム テーマ・提言者一覧

- 「ANA のグローバル展開を支える人財戦略」 國分 裕之氏(全日本空輸株式会社取締役執行役員)
- 「中期経営計画を実現するJR九州の人事」 赤木 由美氏(九州旅客鉄道株式会社人事部長)
- 「タレントマネジメントの本質ー先進事例から日本企業が学ぶポイント」 石原 直子氏  
(株式会社リクルートホールディングス リクルートワークス研究所人事研究センター長 元機関誌 Works 編集長)
- 「『働き方改革』をどう進めるか」 山田 久氏(株式会社日本総合研究所理事/主席研究員)
- 「伝える、伝わる、伝え合う。 人財と組織のコミュニケーションを促進する人事施策」 福原 真弓氏(サッポロホールディングス株式会社取締役 人事部長)
- 「働き方改革の方向性と効果:エビデンスにもとづく考察」 山本 勲氏(慶應義塾大学商学部教授)
- 「日本の革新力を担うリーダーを育てる~イノベーターシップ人材~」 徳岡 晃一郎氏(多摩大学大学院教授・経営情報学研究科長)
- 「オムロンの持続的な企業価値向上を目指したグループ経営の実践」 日戸 興史氏(オムロン株式会社取締役執行役員専務CFO兼グローバル戦略本部長)
- 「働き方改革と生産性の向上」 樋口 美雄氏(慶應義塾大学商学部教授)
- 「全員戦力化時代の人材マネジメント」 守島 基博氏(学習院大学経済学部経営学科教授)
- 「仕事の質を高める『働き方改革』 ~ 働きやすい、やりがいのある会社を目指して~」 小林 良成氏(SCSK 株式会社理事 人事グループ副グループ長)

## 【コーディネータ紹介】

### 齋藤 智文

淑徳大学経営学部教授。組織と働きがい研究所代表。社団法人日本能率協会で能力開発部マネジャー、経営技術本部主査、戦略経営推進部チーフプログラムディレクターなどを経て、人事革新センター部長など組織・人事分野の課題解決を担当する部門の責任者を歴任。2005年11月より Great Place to Work® Institute Japan チーフプロデューサー。2008年7月独立。Great Place to Work® Institute Mexico シニアアドバイザー、著書『働きがいのある会社-日本におけるベスト 25』、『世界でいちばん会社が嫌いな日本人』、『日本人事 NIPPON JINJI』(共著)、『最高の職場』(共訳)ほか。

### 内野 崇

東京大学大学院経済学研究科博士課程を経て、現在、学習院大学経済学部教授。国内企業を中心に数多くのコンサルティング、研修・教育に従事。日本生産性本部経営アカデミー・トップマネジメントコース他のコーディネータ。学校法人学習院企画部長として学校改革に携わる。株式会社関電工取締役。著書に『変革のマネジメント』(生産性出版)、『企業文化・業績と強い関係』(共著論文、日本経済新聞)、『組織の経時的分析』(経済論集)、『戦略論と組織論の融合をめざして』(経済研究)『戦略型経営』(共訳、ダイヤモンド社)ほか多数。

### 島岡 未来子

早稲田大学にて博士号取得(公共経営)。国際NGOで管理職を経験後、(公財)地球環境戦略研究機関(IGES)「ガバナンスと能力グループ」特任研究員、早稲田大学商学大学院WBS研究センター助手を経て、現在同大学研究戦略センター准教授。早稲田大学パブリックサービス研究所研究員、ソーシャル&ヒューマン・キャピタル研究所研究員、WASEDA-EDGE起業家育成プログラム事務局長代行、環境省「地域活性化に向けた協働取組の加速化事業」審査委員及びアドバイザー委員。著書に『非営利組織経営論』(共著、大学教育出版)、『多国籍企業の変革と伝統 ユニリーバの再生(1965-2005年)』(共訳、文真堂)、『ラグマン教授の国際ビジネス必読文献50撰』(共訳、中央経済社)

## 【経営研究所とは】

経営研究所は昭和21年に故高宮晋先生(東大、一橋大、上智大名誉教授)によって学者と企業が共同で近代経営のあり方を研究すべく設立された会員制の非営利団体です。当時は他に類似の機関がなかったために、「経営研究所」がそのまま固有名詞となり、今日に至っております。1996年より故土屋守章(東京大学名誉教授)が、さらに2010年6月より寺本義也(前早稲田大学大学院教授)が引き継ぎ、2013年9月まで丸の内地区を拠点に経営学及び関連学問の研究関心等、大学と企業の実務的課題を結びつける役割をはたしてまいりました。創立以来60有余年、着実に発展の地歩を固め今日に至るわけですが、2013年10月をもって改めて21世紀にふさわしい研究所としての基盤整備に着手し、「一般社団法人経営研究所」として再スタート致しました。

『知と実践の交流の場として、また智の発信基地』としての役割を担うなかで得た成果を、広く企業の実務において活かしていただくとともに、産業界及び学会の発展に資することを狙いとしています。

## 【第1期～第5期に人事部門責任者懇話会にご参加いただいた企業の一部】

キリンホールディングス、コマツ、資生堂、トヨタ自動車、日本アイ・ビー・エム、日本水産、日本電気、富士フイルム(以上、幹事企業)、旭化成、アサヒグループホールディングス、アサヒビール、アステラス製薬、アボットジャパン、イオン、江崎グリコ、オリックス、カゴメ、花王、川崎汽船、クレディセゾン、サトーホールディングス、サンデン、シーエーシー、シーメンス・ジャパン、ジョンソン・エンド・ジョンソン、大日本印刷、電通、東武鉄道、パイオニア、博報堂、パナソニック、ベネッセコーポレーション、前田建設工業、三井化学、三井ホーム、三菱地所、三菱商事、薬樹

## 【参加申込方法】

- 年会費 1社100,000円（4名事前登録可）  
\*年度途中のご参加も可能です。尚、年会費はお申込み頂いた月より1年間となります。  
次年度より自動更新となります。
- 申込方法 所定申込書に必要事項をご記入の上、FAX かメールでご送付下さい。  
参加は会社単位で、1社4名の会員の登録ができます。月例会には2名迄ご出席頂けます。
- 連絡先 一般社団法人 経営研究所 事務局  
〒100-0005東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビルB1F  
TEL 03-5220-2881 FAX 03-3217-0208  
E-mail [keieikenkyusho@keieik.or.jp](mailto:keieikenkyusho@keieik.or.jp)  
URL <http://www.keieik.or.jp>

## 【会場案内図】



### 【三菱ビルへの行き方】

- JR  
「東京駅」(丸の内南口).....徒歩約3分  
京葉線「東京駅」10番出口より直結
- 地下鉄  
千代田線「二重橋前駅」4番出口.....徒歩約2分  
丸の内線「東京駅」地下道経由.....徒歩約3分  
都営三田線「大手町駅」D1出口.....徒歩約4分  
東西線「大手町駅」B1出口.....徒歩約6分

2018年(平成30年)

## 『人事部門責任者フォーラム』参加申込書

2018年 月 日

会社名  
所在地 〒

	登録者名	所属部署および役職名
	TEL	E-mail
	登録者名	所属部署および役職名
	TEL	E-mail
	登録者名	所属部署および役職名
	TEL	E-mail
	登録者名	所属部署および役職名
	TEL	E-mail

※請求書送付先は、こちらに丸印をつけて下さい。

2018年8月7日